



みなみかぜだより

令和7年夏号

ごはんのお供シリーズ 第1弾！

すみれ通りでは季節の食材を使ったご飯のお供を作ろうという企画を立て、その第1回目を5月に行ないました。春の食材として「つわ」の佃煮を作ることになり、事前に利用者様に作り方などを聞いて、実際の味付けは、利用者様にいただきました。ほとんどの家庭で作っていたこともあり「私は山に取りに行っったよー」「煮物にいつも入れちよった。美味しいがねー」など話も盛り上がりしました。久しぶりに包丁を持つ方も手際よく刻んでいて「これくらい簡単よ」ととても楽しそうに取り組んでいらっしやいました。お米の値段が高騰しているこの時期にこの企画・・・迷いましたが(笑)楽しんでいただけたようで良かったです。また第二弾の企画を立てて楽しんでいただきたいと思います。



お花見



端午の節句！あくまき作り

5月は端午の節句、昔はあくまきを家で作って食べたり、配ったりしていたそうです。

すみれ通りの入所者数名であくまき作り行いました。灰汁のつけ方や、竹の皮の下準備の心配をされる方、竹の皮にもち米を詰める際、こだわりがある方など各々ありましたが、皆さん手際よく行い上手にできたと思います。

15時のお茶で提供し皆さん美味しかったと喜ばれており何よりでした。

余談ですが、「あくまき」、「ちまき」と呼び方がありますがみなみかぜ界限では「あくまき」が多かったです。



防火訓練（昼間想定）

5月14日、警告音と共に「火事です火事です」の放送で始まった半年に一度の防火訓練。何回練習しても緊張がはしり、利用者様も真剣な表情に変わります。日勤リーダー・消火班・情報班・避難誘導班に分かれ避難誘導を開始、全員慌てることなく落ち着いて誘導し、負傷者を出すことなく避難することができました。最後は消防隊員に報告を行い、本日の避難訓練は終了となりましたが、災害発生時に冷静な行動を行えるよう訓練をしていきたいと思います。最後に消防隊員の方より、コンセント・携帯電話からの出火もあるとの事で十分気を付けていき、日頃より、火災を出さないよう注意していくことが大切だと思いました。

